

スマホで かざして 不足する栄養素に基づき 最適の副菜食品を指示

特願[2016-082427](#) (サプリバー向けのサプリ創造探索システム)

特願[2016-152080](#) (コンビニ、レストランでのサプリバー機器)

特願[2016-196794](#) (創作物供給装置、創作物供給システム及び創作物供給方法)

ジャパンモード株式会社

コンビニや、ファミリーレストラン、飲食店、スポーツジムで、買った弁当、食べたメニュー、運動したメニューをスマホにかざして最適の副菜、食品、ドリンク、サプリを人工知能が選び、かつ、アドバイスいたします。

特願[2016-082427](#) (サプリーバー向けのサプリ創造探索システム)

特願[2016-152080](#) (コンビニ、レストランでのサプリーバー機器)

特願[2016-196794](#) (創作物供給装置、創作物供給システム及び創作物供給方法)

- ◇ファミリーレストランでは、来店客が、必ず飲食物を注文しますので、その注文したメニューをスマホにかざして、過不足する栄養素から最適の副菜や食品をスマホで表示します。
- ◇コンビニでは、来店客が、お弁当や飲料を買物しますので、その買った弁当をスマホにかざして、過不足する栄養素から最適の副菜や食品をスマホで表示いたします。
- ◇スポーツジムでは 顧客が 運動するメニューをスマホにかざすだけで運動で不足したビタミン、ミネラル等を、スマホで表示いたします。
- ◇また スーパーでは、顧客が購入したレシート一覧から、過不足する栄養素を 人工知能がジャッジし、最適な副菜を表示します

コンビニ



コンビニで購入した弁当をスマホでかざせば、人工知能でスマホに過不足の最適の副菜や食品が表示され人工知能が健康アドバイスいたします。

レストラン



レストランで選んだメニューをスマホでかざせば、人工知能でスマホに過不足の最適の副菜や食品、サプリが表示され人工知能が健康アドバイスをいたします。

スポーツジム



スポーツジムで運動するメニューをスマホでかざせば、人工知能でスマホに失った栄養素のサプリメントが表示され、人工知能が健康アドバイスいたします。